Town Topics ～まちのわだい～

★107歳おめでとうございます

八代市最高齢者

▲田島　ツギノさん（川田町東）
明治34年9月12日生）

毎日自分で着る服を選び、かかさず新聞を読むのが日課で、だれよりもご飯をしっかり食べられるそうです。

大好物は「カニとエビ」。長生きの秘訣は「好き嫌いなく食べることと、家で採れた野菜をたくさん食べているから」と、笑顔で答えていただきました。

★100歳おめでとうございます

▲米本　アキさん（奈良木町）
明治41年8月25日生

▲草野　トヨさん（錦町）
明治41年9月13日生）

好きな食べ物は「納豆・刺身」、嫌いな食べ物は「揚げ物」。視力が良いため、新聞やチラシを毎日かかさず読み、市報も毎月愛読されています。「もともと長生き家系だから」と、楽しそうに話してくださいました。

若い頃は踊りが大好きで、千丁のおざや節保存会に入り全国大会に何度も出場されていました。食べ物の好き嫌いは無く、長生きの秘訣は、「くよくよせずに、楽しく過ごして来たこと」だそうです。

★鏡中全国大会準優勝に輝く

全国中体連バドミントン大会（女子団体）

▲右上から：深川星慧（ちさと）、井上亜沙美（あさみ）、長井美咲（みさき）、右下から：白濱愛子（あいこ）、伊藤月規（つき）、寄田朱里（あかり）、長田麗（れい）、松原美枝（よしえ）先生　《敬称略》

全国中体連バドミントン女子団体（福井市、8月22～25日）で準優勝した鏡中女子バドミントン部が、8月28日、市に表敬訪問しました。坂田市長から「全国大会2位と輝かしい結果、みなさん、よく頑張りました」と健闘をたたえらると、キャプテンの深川星慧（ちさと）さんが「3回戦での宮城県聖ウルスラ中学校との接戦が一番の思い出です。チームワークとみなさんの応援の勝利だと思います」と、あいさつ。大きなトロフィーと、選手たちの顔がきらきら輝いていました。

★八代一中が男子団体3位

第五回全国中学生弓道大会

▲右から：馬島　隆（ましまたかし）・飯田恵一郎・治田昌也（はるたまさや）・黒木雄大（ゆうだい）
《敬称略》

8月16日・17日に明治神宮で開催された、第5回全国中学生弓道大会に県代表で出場した八代市立第一中学校弓道部が、男子団体3位という輝かしい成績を残しました。

9月10日、市を表敬訪問した選手たちは、明治神宮独特の緊張感の中で、準決勝まで戦った様子を報告し、坂田市長から「ジュニアオリンピック3位おめでとう。皆さんの活躍は八代市の誇りです」と祝福の言葉が贈られました。

★創造（そうぞう）愛郷（あいきょう）愛する郷土を創る

㈳日本青年会議所九州地区大会２００８in八代

▲将来はユニフォームを着て後輩たちを引っ張っていきたいと話される桑田真澄氏

８月30日から２日間、日本青年会議所の九州地区大会が開催されました。

総合体育館であったフォーラムには関係者や市民など約3,000人が参加し、「国家の品格」の著者で大学教授の藤原正彦氏と元プロ野球選手の桑田真澄氏が講演。藤原氏は、「日本のこれから 日本人のこれから」と題し、日本の教育力の低下を憂い、「読み・書き・計算をしっかり教え、昔からある美しい情緒や美的感受性を取り戻し、家族愛・郷土愛・祖国愛を育てることが大事」と訴えました。

桑田氏は、PL学園時代やプロ野球時代の話を交えながら「挫折もあったが、最後は前向きに考える。また、そのために転んでも起き上がる努力を惜しまなかった」と語りました。このほか、東国原知事の対談や政治評論家の三宅久之氏が参加し憲法タウンミューティングなどが開催された。

★キッズチャレンジ夏

少年アウトドアスクール

▲ロケットが勢いよく発射されるたびに大きな歓声！

８月21日から23日までの３日間、少年アウトドアスクールが行われ、市内の小学校から51人の児童が参加しました。

一日目は、荒瀬ダムボートハウスでカヌー体験やペットボトルロケットを製作。二日目は、キャンプファイヤーや坂本ワイワイパークでペットボトルロケットの打ち上げを行い、なかには100M近くも飛んだ児童もいました。

児童からは「来年もまた参加したい」などの声が聞かれ、３日間の共同生活や自炊で成長し、野外活動で日焼けした子どもたちは初日よりもたくましく見えました。

★利用者１万人を突破！

こどもプラザすくすく

▲思わぬプレゼントにびっくり

９月６日、子育てを支援する施設「こどもプラザすくすく」（本町３丁目）で、昨年９月のオープン以来１万人目の利用者となった植柳上町の秋田和恵さん、優七（ゆうな）ちゃん（３歳）、悠成（ゆうせい）くん（10カ月）の家族に、おもちゃのボールや記念品などが贈られました。

思わぬ出迎えに和恵さんは「びっくりしましたが記念の１万人目になれて嬉しい。子どもたちもここが大好きです。」と喜びの声。施設を運営する子育て支援グループ代表の澤井美香さんは「利用者とスタッフみんなで、より楽しい場所にしていきたい。」と気持ち新たに抱負を語ってくれました。

★夢にときめき明日に輝く、八代県体

第64回熊本県民体育祭八代大会実行委員会設立総会

▲設立総会の様子

９月１日、八代市千丁支所で、第64回熊本県民体育祭八代大会に向けて、実行委員会の設立総会が行われました。

式では、会長に選任された坂田市長から「活力ある地域づくりに向けて委員の皆さんと協力してがんばっていきたい」と挨拶がありました。

大会は、来年９月19日㈯から20日㈰の二日間にかけて、八代市と氷川町の各会場で行われ、33競技に約１万人の選手や関係者が参加する予定です。

★市制度初のご寄附
八代市ふるさと納税制度

8月22日、市が募集している「八代市ふるさと納税制度～ふるさと八代元気づくり応援団募集～」で、初となる寄付があり、感謝状と八代市公共温泉施設利用券が贈られました。

ふるさと納税者第1号となったのは、東京都で金属リサイクル会社を経営する八代市千丁町出身の田口武さん。これまでも八代市の出身高校などに寄付をされており、今回は「八代市に活気を取り戻してほしい」との願いから寄付金100万円を寄贈されました。

★学校の遊具をピカピカに
八代地区塗装業組合ボランティア

9月6日、八代地区塗装業組合の組合員17人がボランティアで文政小学校（鏡町）の遊具の塗装を行いました。

これは、同組合が毎年、社会奉仕活動の一環として行っているもので、サビが落ち、カラフルな塗装を新たにまとったジャングルジムや雲梯（うんてい）などの遊具は、新品同様のピカピカの輝きを取り戻しました。

★防災行動力を高める
昭和校区住民参加型防災訓練

▲真剣な眼差しで救命救急訓練に取り組む参加者

9月7日、昭和小学校グラウンドで昭和校区住民参加型防災訓練が行われ、校区民や関係機関から約400人が参加しました。

訓練では、午前8時半に震度6弱の地震が発生したという想定のもと、本番に即して各地から歩いて集団でグラウンドに避難。その他、災害対策本部の設置や救命救急、土のう積み、初期消火などの訓練も行われ、参加者達はみな真剣な表情で取り組んでいました。

★第13回八代・天草架橋旗高校サッカー大会

八代・天草架橋建設促進民間協力期成会主催による第13回八代・天草架橋旗高校サッカー大会が、8月20日から22日の3日間、県営八代陸上競技場はじめ市内の各高校など9会場で開催されました。

本大会には、遠くは京都府の洛南（らくなん）高校や島根県の松江商業高校、九州各県はじめ地元八代からの5チームを含め27チームが参加し、北京オリンピックに負けず劣らず熱戦が繰り広げられました。決勝戦では東福岡高校が専大玉名高校を破り2年ぶり3回目の優勝を勝ち取りました。